

# 令和5年度 整備主任者研修



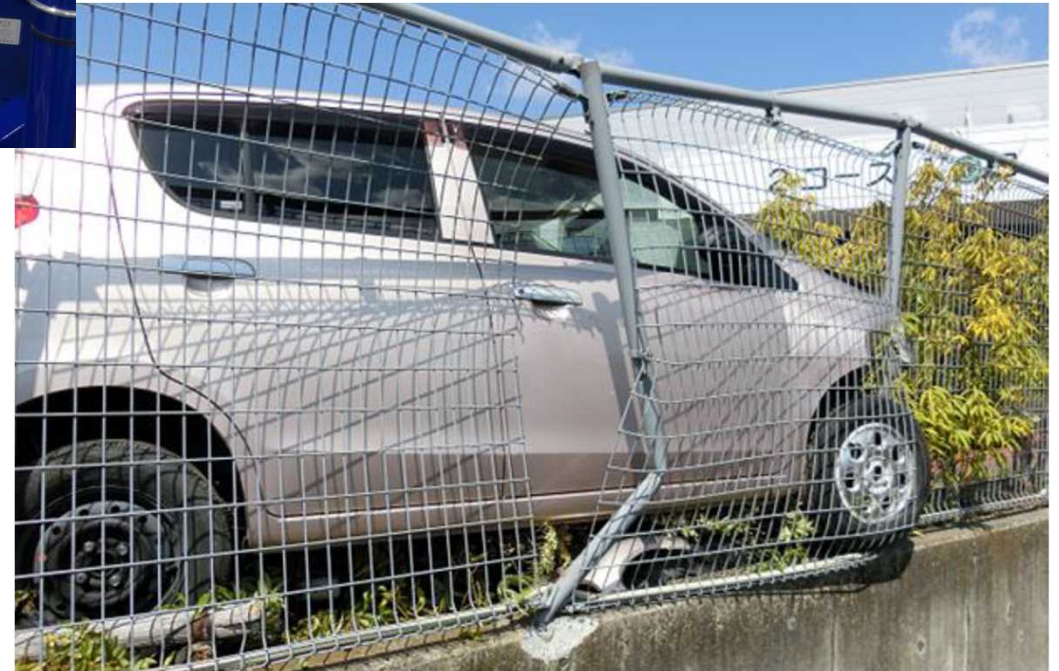
軽自動車検査協会

Light Motor Vehicle Inspection Organization

# 構内事故について



# 構内事故について





# 構内事故について



# 構内事故について



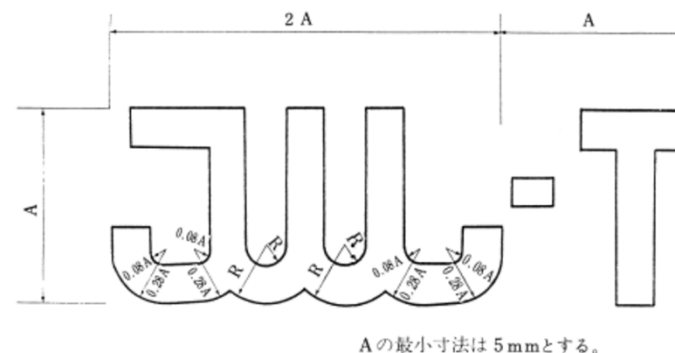
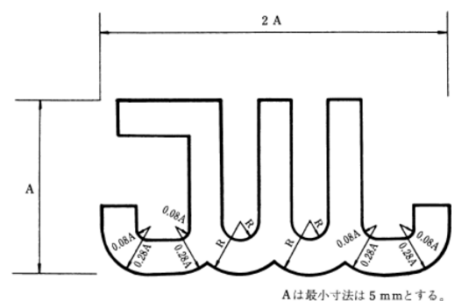
# 明日は我が身かもしれません！

- 操作は落ち着いて！焦らずに！
- 再検査の時は、特に注意！
- ペダルを操作する際は、今一度確認を！
- ペダルを踏む際は、ゆっくりと！
- アクセルペダルとブレーキペダルの間隔が少ない車両は要注意！

# 基準について

## アルミホイールが堅ろうと判断できる例

- 軽乗用車 「JWL」又は「JWL-T」表示のあるアルミホイール
- 最大積載量が500kg以下（軽貨物車）  
「JWL」又は「JWL-T」の表示のあるアルミホイール
- 最大積載量が500kg超（登録車の貨物車）  
「JWL-T」の表示のあるアルミホイール





# 基準について

## 貨物自動車のタイヤについて

- タイヤ負荷能力については荷重指数等により判断しています。



定員人数乗車かつ最大積載時の前後  
それぞれの軸重に耐えるタイヤ負荷能力で  
ないといけない!

トラック用タイヤの例

145R12-6PR 最大荷重 450 k g

2本で900 k g

乗用車用タイヤの例

165/55R14 72V 最大荷重 355 k g

2本で710 k g

↑ 荷重指数(ロードインデックス)

75の場合 最大荷重 774 k g

77の場合 最大荷重 824 k g ※タイヤ2本による軸の最大荷重



# よくある質問について

座席をスポーツシートに変更



# お知らせ

平成28年12月28日

## お知らせ

### 警告灯が点灯又は点滅 している自動車について

異常等が生じている自動車については修理後に検査することを明確にするため、「検査時における車両状態」として下記のとおり取扱いをいたします。

#### 記

平成29年2月以降、「検査時における車両状態」に該当しない受検車両については検査を行わないよう検査事務規程の改正を予定しておりますので、確実に修理をした後に受検していただきますようお願いいたします。

●「検査時における車両状態」とは次に掲げる全ての要件を満たすものをいいます。

1. 空車状態（積載物がない状態）の自動車に運転者1名が乗車した状態であること。
2. 原動機の作動中において、運転者が運転者席に着席した状態で容易に識別できる位置に備える次に掲げるテルテルの識別表示が継続して点灯又は点滅していない状態であること。

①前方エアバック ②側方エアバック ③ブレーキ



(例)



(例)



(例)



(例)



(例)

3. 原動機の作動中において運転者席の運転者に警告するブザー類が継続して吹鳴していない状態であること。
4. 受検車両に装着しているタイヤは応急用スペアタイヤでないこと。



軽自動車検査協会

Light Motor Vehicle Inspection Organization

(表示例)

① 前方エアバック



② 側方エアバック



③ ブレーキ



④ ABS



⑤ 原動機



# お知らせ

インジケータランプ(識別表示)等の検査は、ランプが点灯および消灯することを確認します。



シートベルト警告灯



駐車ブレーキ警告灯



方向指示器



ポジション、サイドマーカ―及び/又はエンドアウトラインマーカ―ランプ



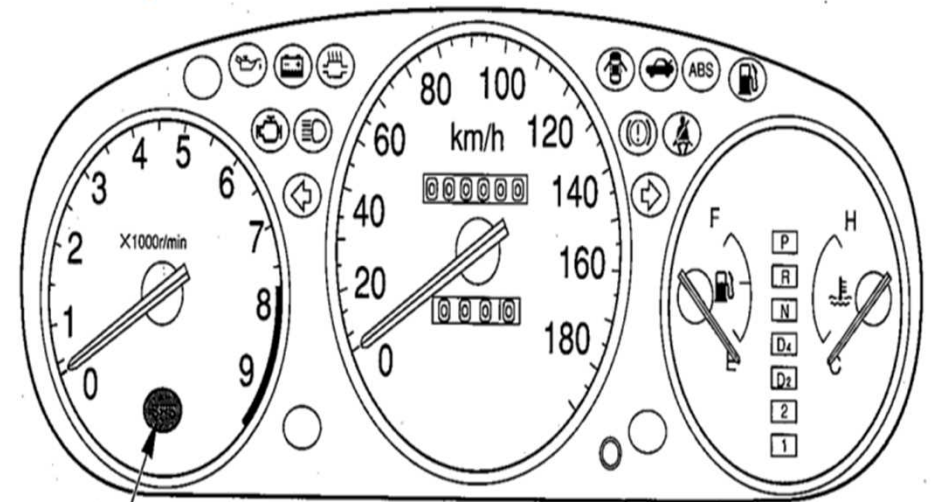
ヘッドランプ (上向き)



フォグランプ



リアフォグランプ



等

識別表示一覧 (例)

# よくある不適合事例

平成18年以降製作車は灯火器取付高さに注意!!



前部霧灯 下縁の高さが地上**250mm**以上

方向指示器 下縁の高さが地上**350mm**以上



# よくある不適合事例

バッテリーを針金により固定（補修）されている場合は、不適切な補修となりますのでご注意ください。  
下さい。



# よくある不適合事例

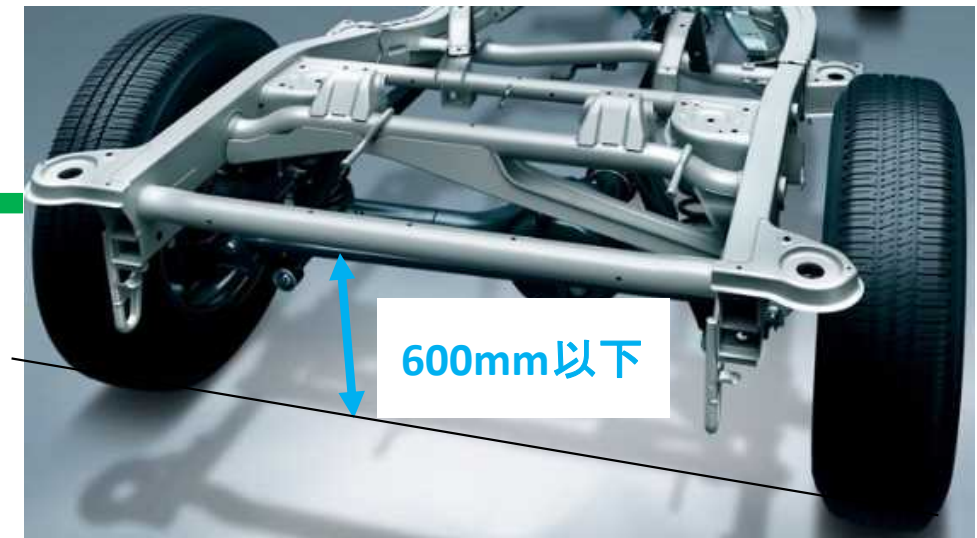
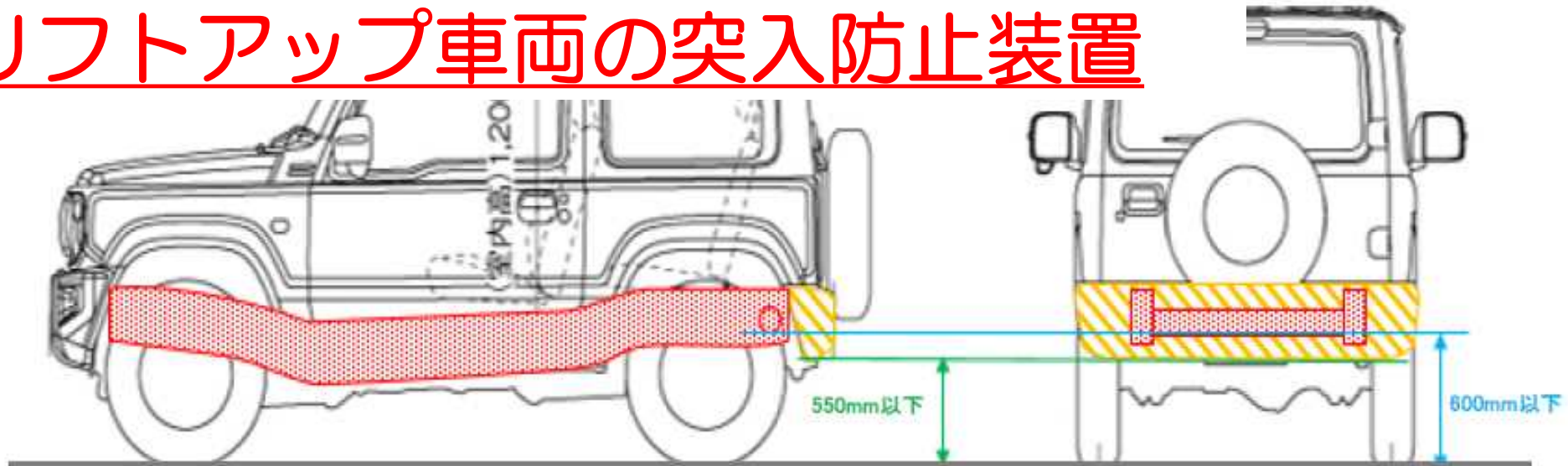
リフトアップ車、外装変更車両の直前直左





# よくある不適合事例

## リフトアップ車両の突入防止装置



# 検査における注意点について

1. 受検中（コース内）での喫煙及び、携帯電話の使用は敷地等における秩序維持のため、受検者の禁止事項として定められています。



**禁煙**  
No smoking



**携帯電話電源OFF**  
Please power off the mobile phone

2. 車台番号、原動機型式は見やすいようにご協力お願いします。



# 検査における注意点について

3. 荷台の積載物は降ろした状態で受検をお願いします。



**適正な検査を実施するため**  
**ご協力お願いいたします**

# 検査における注意点について

4. ボンネットの開閉の際、支持棒等を掛けてください。また、エンジンの停止をお願いいたします。

**エンジン停止！**



支持棒等により  
しっかり固定



事故防止のため  
ご協力をお願いいたします

# 検査における注意点について

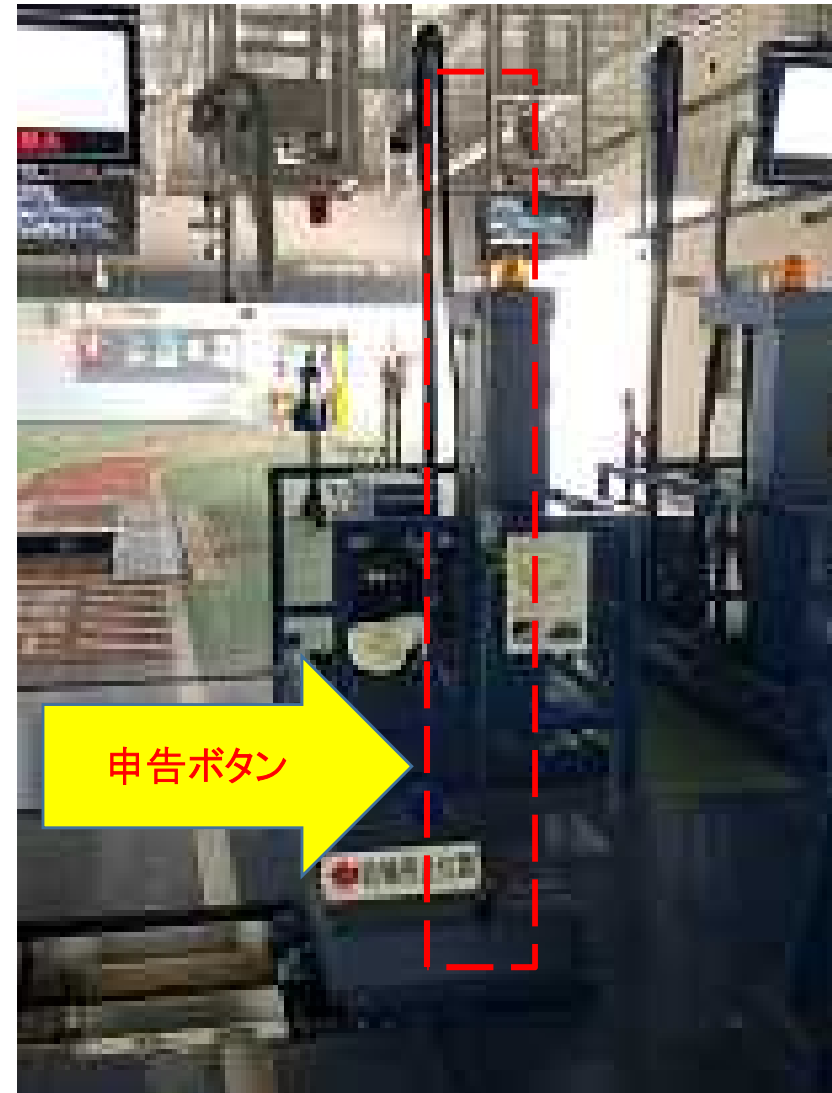
5. ヘッドライトテスターでの測定時は、車両から降りないで下さい。



測定は「検査時車両状態（運転者1名が乗車した状態）で行います」

# 検査における注意点について

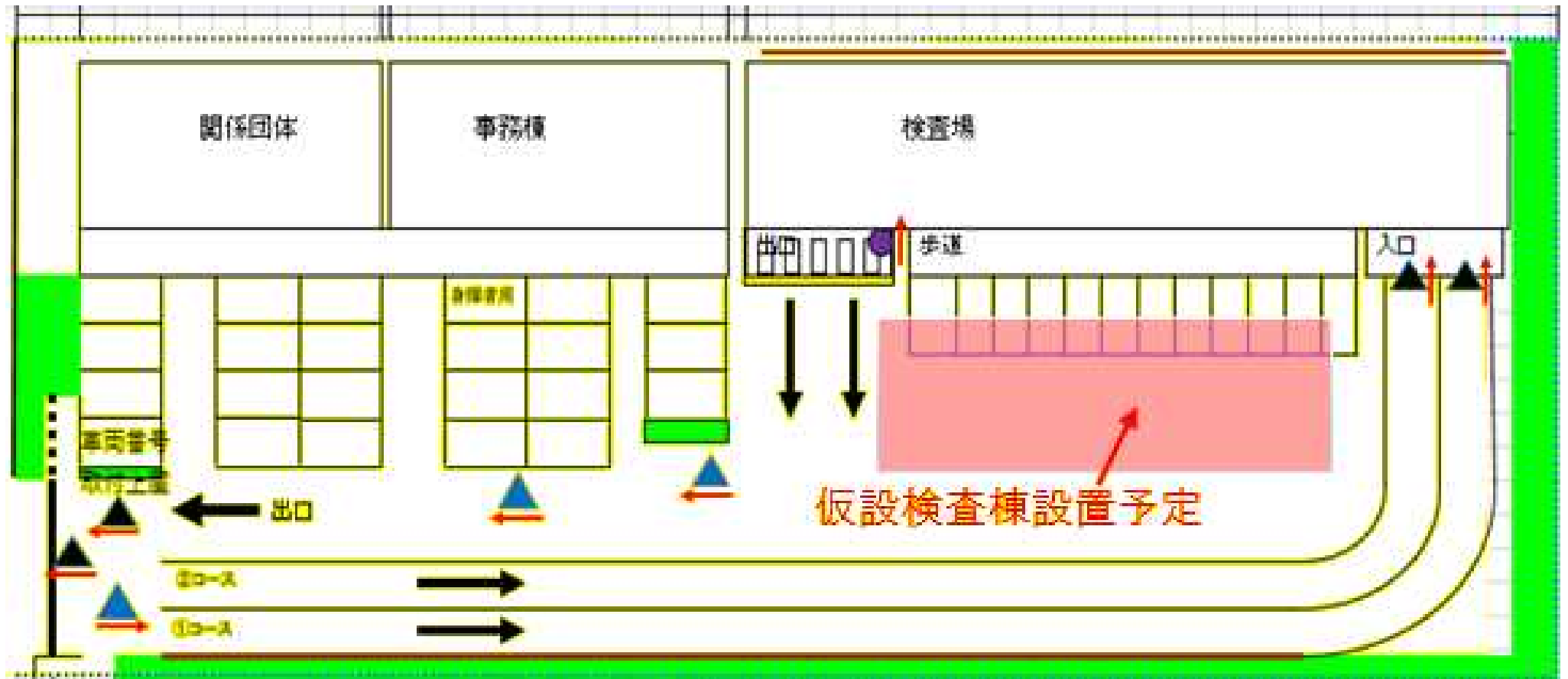
## 6. オートライト車のスピードメーター検査について。





# お知らせ

## 大阪主管事務所について



# お知らせ

## 自動車重量税額の確認方法



### 次回自動車重量税額照会サービス

「車台番号」・「検査予定日」を入力することで、検査予定日時点の自動車重量税額の照会ができます。

# お知らせ

## OBD検査について

自動車技術総合機構及び軽自動車検査協会からのお知らせ

令和5年9月

### 検査コースにおいて OBD検査プレ運用を実施します

自動車に備えられている各種電子制御装置の目に見えない故障に対応するため、令和6年10月から、車載式故障診断装置を活用した検査（OBD検査）が始まります。

については、新たな検査の円滑な導入に向けて、令和5年10月から令和6年9月までの間、検査コースにおいてOBD検査プレ運用を実施します。

詳しくはこちらをご参照ください

<http://www.naltec.go.jp/topics/fkoifn000000h359-att/fkoifn000000h36c.pdf>



#### 受検者のみなさまへのお知らせとお願い（プレ運用期間中）

##### ■「OBD検査対象車」※1を受検される場合

OBD検査の実施にご協力いただきたく、検査担当者からお声がけさせていただきます。※1：自動車検査証等の備考欄にOBD検査の対象である旨の記載があります。

##### ■「新車」を受検される場合

データリンクコネクタ位置等の確認作業にご協力いただきたく、検査担当者からお声がけさせていただくことがあります。



##### ■「OBD検査対象車以外の自動車」でOBD検査を希望される場合

継続検査時に、排出ガス関係装置のOBD検査を実施することができます※2ので、検査担当者に申し出てください。

※2：ただし、平成19年以前に製作された自動車など、一部の自動車については検査できない場合があります。

##### ■受検前に認証整備工場でOBD確認を実施されている場合

実施結果がきちんと通信されているかを知りたい場合には、検査担当者に申し出てください。

注1：プレ運用期間中に実施するOBD検査の結果は車検の合否には影響しません。  
なお、本運用後に保安基準不適合となってしまう箇所があった場合には、適切な点検・整備の実施をお願いします。

注2：OBD検査を実施してもしなくても検査費用は変わりません。

# お知らせ

## 前照灯審査(ロービーム)について

自動車技術総合機構及び軽自動車検査協会からのお知らせ

令和5年8月

### 前照灯審査(ロービーム計測)の 過渡期取扱いを見直します

平成27年9月1日以降、ヘッドライトテストを用いた前照灯の審査は、原則としてロービームを計測しているところですが、全面施行に向けた過渡期の取扱いとして、平成30年6月1日から、ヘッドライトテストによるロービーム計測が困難な一部の自動車に対しては、ロービームの照射光線を確認したうえでハイビームに切り替えて計測し、基準適合性審査を実施してきたところです。

今般、周知開始から5年が経過したこと及び審査体制整備が完了することから、令和6年8月1日以降、過渡期の取扱いを見直すこととしました。

円滑な移行に向けて、今後、地域の実情を踏まえた対策を講じてまいりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

#### 1. 対象自動車

平成10年9月1日以降に製作された自動車  
(二輪車、側車付二輪車、大型特殊自動車及びトレーラを除く)

#### 2. 過渡期取扱いの見直し【過渡期取扱いの廃止】

令和6年8月1日以降、対象自動車の前照灯の審査については、全車、ロービーム計測のみで基準適合性審査を実施します。

(ロービーム計測で基準不適合の場合、ハイビーム計測は行いません)

[参考：過渡期取扱い]

- (1)ロービームの右側及び左側の両方を計測する。
- (2)(1)による計測の結果、判定が困難な場合、その照射光線が他の交通を妨げるものでないことが確認できたものに限り、ハイビームに切り替えて計測することができる。

※裏面もご確認ください。



独立行政法人  
自動車技術総合機構  
Natl. Tech. Agency for Automotive and Road Transport Technology



軽自動車検査協会  
Light Motor Vehicle Inspection Association



# お知らせ

## 車検証の電子化について

軽自動車検査協会 | 公式ウェブサイト Page 2 of 2

新型コロナウイルス感染症関連情報  
- 特設ページはこちら -

i

2023年06月29日 **お知らせ**  
新たに交付開始する10月版の軽自動車検査協会  
データベースの全付録が利用可能に。  
2023年06月28日 **お知らせ**  
検定コースで対応するCOVID-19のびり検定について  
2023年06月24日 **お知らせ**  
自動車検査ローバー検定の試験場変更を見直し  
ます。  
2023年06月22日 **お知らせ**  
二次検定コース検定の修正を行いました。  
2022年06月17日 **お知らせ**  
自動車検査協会の検査業務の移管について  
2022年06月06日 **お知らせ**  
自動車検査協会の検査業務の移管について  
2023年06月06日 **お知らせ**  
自動車検査協会の検査業務の移管について  
2023年07月22日 **お知らせ**  
自動車検査協会の検査業務の移管について

2023年06月05日 **お知らせ**  
新型コロナウイルス感染症対策として、検定コース  
の検定業務、検定コースの検定業務（検定業務）  
2023年06月01日 **お知らせ**  
検定コースの検定業務の移管について  
2023年05月29日 **お知らせ**  
検定コースの検定業務の移管について  
2023年05月29日 **お知らせ**  
検定コースの検定業務の移管について  
2023年05月29日 **お知らせ**  
検定コースの検定業務の移管について  
2023年05月29日 **お知らせ**  
検定コースの検定業務の移管について  
2023年05月29日 **お知らせ**  
検定コースの検定業務の移管について  
2023年05月29日 **お知らせ**  
検定コースの検定業務の移管について  
2023年05月29日 **お知らせ**  
検定コースの検定業務の移管について

**車検の手順**  
インターネット（スマートフォン）  
で、軽自動車検査協会（検定）  
検定業務の検定業務。

**次回自動車検査協会サービス**  
「自動車検査協会」の検定業務、検定  
業務の検定業務、検定業務の検定業務。

**申請書及び記入例**  
各種申請書（O-CRシート）及び申  
請書検定業務の検定業務の検定業務  
の検定業務の検定業務。

**検査業務OS**  
軽自動車検査協会の検定業務、検定  
業務の検定業務の検定業務の検定業務。

**自動車検査協会の電子化**  
軽自動車検査協会の検定業務の検定業務  
の検定業務の検定業務の検定業務。

**採用情報**  
軽自動車検査協会の検定業務の検定業務  
の検定業務の検定業務の検定業務。

〒100-0023 東京都千代田区千代田1-1-1 軽自動車検査協会 1011号  
Copyright © Light Motor Vehicle Inspection Organization. All rights reserved.

軽自動車検査協会HPより

ご清聴

ありがとうございました



軽自動車検査協会

Light Motor Vehicle Inspection Organization